

教科・領域

<○○地区・○○○市中教研>

月 日 () 研究会開催

研究主題 ○○○○○○○○○○○○○○
単元名 「○年：○○○○○○○○○○○○○」
～○○○○○○○○○○○○○～
会場校 ○○○立○○○中学校
公開 ○学級
授業者 ○○○○
授業者 ○○○○
指導者 (所属)(役職)(氏 名)様



研究推進責任者
____立____中学校
氏 名____



教科・領域担当者
____立____中学校
氏 名____

カメラ目線でない写真（授業や活動など）にしてください。

こんな深い学びの姿を目指します

○○○○○○○○○○○○○○○○○○し、○○○○○○○○○○○○○○○○○してい
く姿を目指します。○○○○○○○○○○○○○○○○○はじめに単元・題材で目指す深い学びにいたる生徒の
○○○○○○○○○○○○○○○○○しな姿を端的に書いてください。そして、単元・題材における
とで、○○○○○○○○○○○○○○○○○主な手立てによって、生徒がどのような変容（資質・能力
○○○○○○○○○なのです。の発揮）をし、学びを深めていくか説明してください。

主な手立て（「深い学びの20の技法」との関連）

ポイント1（「深い学びの技法」のNo.●

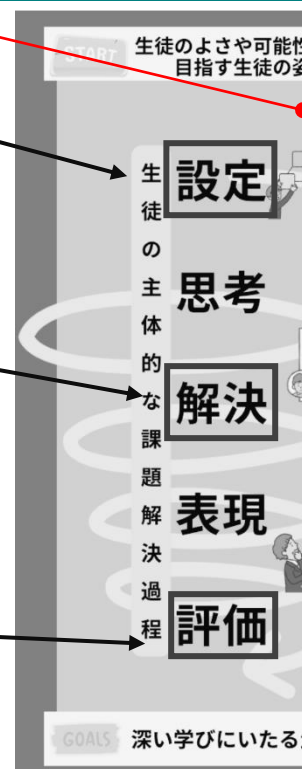
（例）○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○を設定する

ポイント2（「深い学びの技法」のNo.●

（例）○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○を活用する

ポイント3（「深い学びの技法」のNo.●

（例）○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○を評価する



「深い学びの20の技法」を基に、教科・領域の特性に応じて、単元・題材の主な手立て2～3つ設定してください。

さらに、その手立てと、生徒の課題解決過程との関連を矢印と□でつないでください（※特に強調したい過程との関連になりますので、すべて矢印でつなぐ必要はありません）

（例）数学では、「解決」の過程において、解決方法の見通しをもたせる手立てを設定することが考えられます。

単元(題材)の様子

・写真や図には、プレ授業の様子や、実際に使用する教材、教具を交えて説明してください。

ポイント2

ポイント2

これにより、○○○○○
○○○○○○○○、○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○を育成します。

ポイント3

研究会

ポイント1・2・3

図表・写真など

プレ授業時の様子
や使用予定教材の写
真など

⑦ ○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○しま
す。